

ニーズの概要

怖くない酸素ボンベ交換

現状の課題

現在、酸素ボンベの交換時、ボンベと圧調整機の交換にスパナを使用して接続を解除し、新しいボンベにいったん手回しで接続、その後スパナで接続しています。

接続完了となっても、パッキンの摩耗などで、隙間から酸素が噴き出て怖い思いをする場合があります。おそらくボンベ交換は潜在的に苦手としている医療者は少なくないと思っています。交換しやすくなることと事前に交換することが増え、搬送中の酸素ボンベの残量不足などのリスクを回避できるのではないかと考えます。

ニーズ

接続がしっかり完了したら小さく「ポキッ」と音がするとか、しっかり接続できていることがわかれば安心して交換できます。そんな工夫で使う方も安心・安全なボンベの作りにしてほしいです。